第１号様式（第１条、第２条関係）

二級 木造 建築士免許申請書

二級 木造 建築士の免許を受けたいので申請します。

私は、下記記載事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。

年　　月　　日

神　奈　川　県　知　事　　殿　　氏　名 ----------

神奈川県指定登録機関　　（署　　名）

一般社団法人神奈川県建築士会会長 殿

ふりがな 氏名		生年月日	年　　月　　日生		写真 1 縦4.5ｾﾝﾁﾒｰﾄﾙ、横3.5ｾﾝﾁﾒｰﾄﾙの写真の裏面に氏名及び撮影年月日を記入してのりで貼り付けてください。 2 貼り付けした写真は免許証に転写されます。
本　籍				性　別 男□　女□	
現住所	〒 電話（　　）				
試　験	二級建築士試験又は木造建築士試験に合格した時期　　年				
	合格通知書日付	年　　月　　日	合格通知書番号	第　　号	

欠格事由	1　禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 ---------- あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	ある□　ない□ 年　月　日
	2　建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときは、その罪及び刑 ---------- あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	ある□　ない□ 年　月　日
	3　建築士法第９条第１項第４号又は第10条第１項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日	ある□　ない□ 年　月　日
	4　建築士法第10条第１項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に同法第９条第１項第１号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間	ある□　ない□ 年　月　日から 年　月　日まで
	5　二級建築士又は木造建築士の業務を適正に行うに当たっての必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない精神の機能の障害はありますか。	ある□　ない□

※審査	写真照合	合格者名簿照合	住民票照合	欠格審査	名簿登録	免許証発行	※手数料欄

※登録番号		※登録年月日	年　　月　　日	※受付番号	

備　考　1　数字は、算用数字を用い、※欄は記入せず、□ のある欄は、該当する □ の中にレ印をつけてください。
外国の建築士免許を受けた方は、「試験」欄に、その免許の名称、免許者及び免許の年月日を記入してください。
2　合格通知書を添付し、申請時に本籍の記載のある住民票の写しを提出してください。